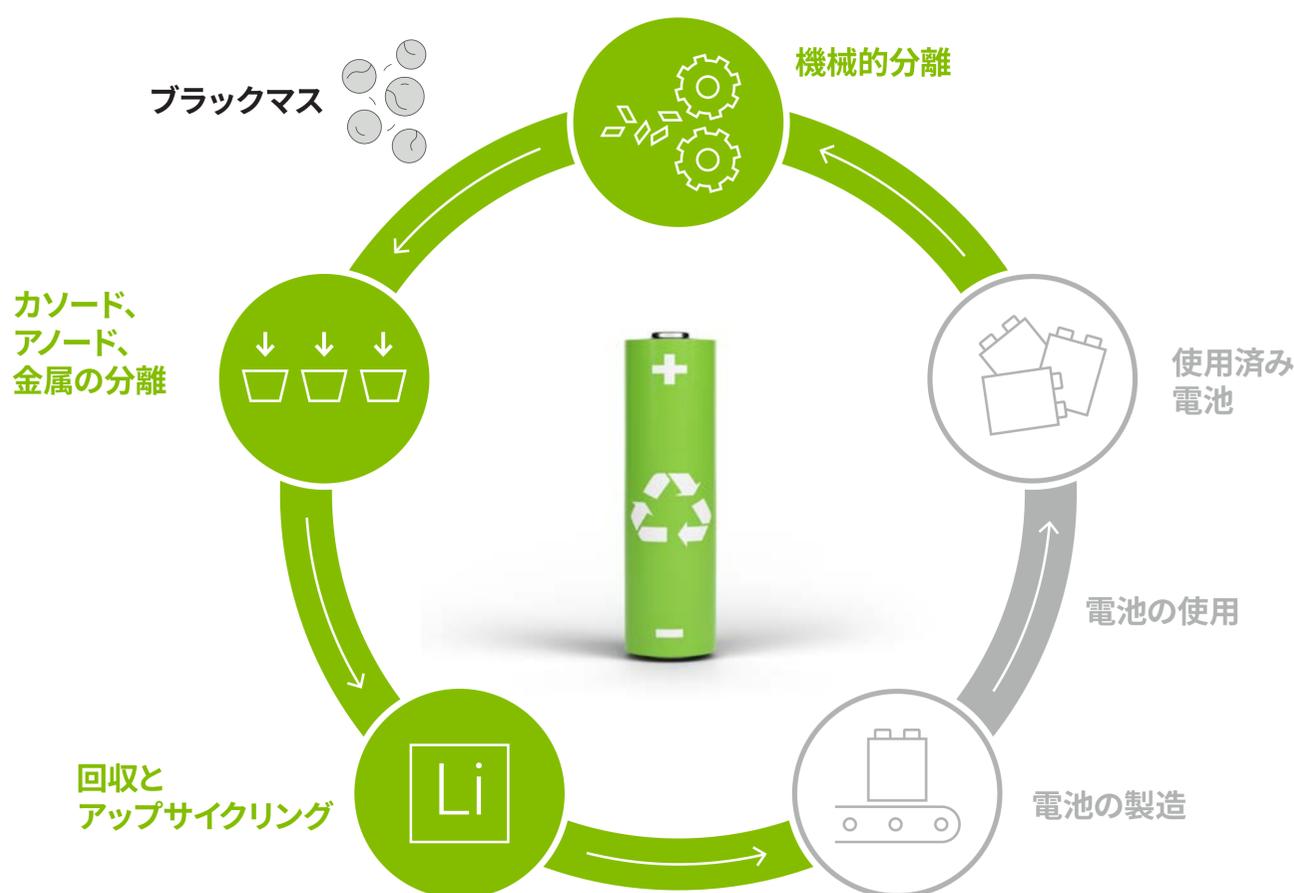


電池のリサイクルに 金属分析能力が必要な 5つの理由



1 浮遊微小粒子のモニタリング

細断などの機械的分離によって生じる浮遊微小粒子は、人の健康や環境に有害です。ICP-OES を用いてエアフィルタをモニタリングすることで、コンプライアンス対応を確実にすることができます。



2 ブラックマスの分析

分離によって生じる粉体は「ブラックマス」として知られており、一般的には湿式冶金プロセスや高温冶金プロセスによって精製されます。ICP-OES で不純物を効果的に測定し、最終製品において仕様を満たした品質を確保できます。



3 リサイクルプロセスのモニタリングと最適化

効果的なダウンストリームプロセスには、効率的な分離が不可欠です。オンサイト ICP-OES により、各段階でリアルタイムのモニタリングと最適化が可能になるため、原料化学物質などの材料の回収率を大幅に向上できます。



4 材料として用いる化学物質の徹底的な品質管理

電池のリサイクルに用いられる化学物質の純度は、最終製品への汚染物質の混入を防ぐうえで極めて重要です。例えば、一般的な精製ステップである溶出では、強酸と溶媒を用いて化合物を単離します。



5 環境への放出のモニタリング

ICP-OES を用いることで、排出ガスや廃棄物の徹底的な化学分析を実行し、これらの副生成物を適切かつ安全に廃棄できます。



電子書籍：ICP-OES によるリチウムイオン電池材料の元素分析実践ガイド

電池材料は多くの場合、サンプルに不純物が含まれているために分析が困難で、正確に測定するためには特別なアプローチが必要です。

こちらの電子書籍をダウンロードしてご覧ください。電池材料の分析で直面する一般的な問題を解決するためのヒントとコツを紹介しています。

